JAPAN CULTURAL EXPO 2.0

Kanazawa Noh Museum
金沢能樂美術館
開館20周年記念特別展

横山男爵家

THE HOUSE OF BARON YOKOYAMA



加賀宝生を支えた鉱山王

2026
10.7(水)
|
11.29(日)

午前10時～午後6時
（入館は午後5時30分まで）
2階展示室
休館日／毎週月曜日
（休日の場合はその翌平日）

Kanazawa Noh Museum
金沢能樂美術館
〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL(076)220-2790 FAX(076)220-2791
金沢駅兼六園口（東口）バスターミナルより乗車、「広坂・21世紀美術館」または「香林坊（アトリオ前）」下車
https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp

料金／一般・大学生 310円、65歳以上 210円、高校生以下 無料、団体（20名様以上）260円　主催／金沢能楽美術館［（公財）金沢芸術創造財団］
協力／（公社）宝生会　後援／北國新聞社・NHK金沢放送局・MRO北陸放送・テレビ金沢・金沢ケーブル・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお

室町時代に成立し、650年を超えた現在も演じ続けられている伝統芸能「能楽」。2008年にはユネスコの世界無形文化遺産に登録されています。寺社へ奉納する祈りの芸能から始まり、上流階級の公家文化を取り入れ、雅美に賜った絢爛豪華な美術品を身体にまとうことで芸術へと昇華していきました。足利義満、豊臣秀吉、徳川将軍家と支援者は変わり、明治以降は旧大名家の華族を中心としながらも一般階級の市民によって支えられ現在も続いています。

加賀八家に数えられる前田家旧臣、横山家は明治維新後の炭鉱経営で手腕を発揮し巨万の富を得ました。北陸の鉱山王と称されたほどです。文化に造形が深く、金沢の能楽を牽引した佐野吉之助の後援者でありました。能楽への嗜みが深かった証拠に、横山邸宅内へ「千丈館」と呼ばれる能舞台を作り、能楽師を招き、また横山男爵自らも能を演じています。

莫大な富を用いて収集した能面と能装束のコレクションの大半は、関東大震災で宝生宗家が能道具を焼失したことをきっかけに宝生宗家へと受け継がれました。一部は佐野吉之助のコレクションにもなっています。時代を経るにつれ行方が知れない作品もありますが、今回展示される作品は旧横山家コレクションとして初めての里帰り展示となります。横山男爵家の審美眼を満たした名品をどうぞお楽しみください。



前面：小癋見
江戸前期・17世紀／宝生会



前面：白色見
江戸前期・17世紀／宝生会



前装束：白茶地亀甲に団扇雪輪文縫箔
江戸～明治時代・19世紀／金沢能楽美術館

Kanazawa Noh Museum
金沢能樂美術館
開館20周年記念特別展

横山男爵家

加賀宝生を支えた鉱山王

金沢能楽美術館

開館20周年記念スペシャルトーク

決定!

出演者
- ◆鈴村 健一（声優）
- ◆藤田 和日郎（漫画家）
- ◆宝生 和英（シテ方宝生流二十代宗家）

開催日　10月10日(土)
定員　100名
料金　2,000円（観覧料含む）

詳細は当館ホームページやSNSをご確認ください。北國宝生能「夜能」同日開催！

関連イベント

特別展関連講座「横山家の100年」

横山別家の血筋を受け継ぐ方を語り部に、昭和を中心とした横山家のお話をさまざまに伺います。

日時　11月8日(日) 13:00-14:00(12:30開場)
講師　横山 方子（石川県郷土史学会副会長）
料金　観覧料（一般310円）のみ　定員　50名

特別展×謎解き「鉱山王の秘宝と謎」

特別展のために制作された謎解きキットを手に入れて美術館周辺を巡ろう。正解者には抽選でプレゼントを贈呈。

参加無料

期間　10月7日(水)～11月29日(日)
※月曜を除く
制作　ミステリーカフェ謎屋珈琲店
配布場所　金沢能楽美術館
金沢駅観光案内所
金沢中央観光案内所
しいのき迎賓館

写謡（しゃうたい）の会　演目／井筒・飛雲

当日に石川県立能楽堂で行われる定例能の解説を聞き、美しい宝生流の謡文字を書き写します。

日時　11月1日(日) 10:15-11:15
講師　高橋 憲正（シテ方宝生流）
料金　観覧料（一般310円）＋500円
持物　筆ペン
定員　30名（予約優先）

Kanazawa Noh Museum
金沢能樂美術館
Facebook　Instagram　当館ホームページ
〒920-0962 金沢市広坂1-2-25　TEL(076)220-2790　FAX(076)220-2791
金沢能楽美術館　検索　https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp
金沢駅兼六園口（東口）バスターミナルより乗車、「広坂・21世紀美術館」または「香林坊（アトリオ前）」下車

